



暮らし

新町福社会館図書サービスの予約受付冊数が増えます

□予約受付冊数 10冊まで
時 10月1日(出)から
◆中央図書館(☎042-465-0823)

「ごみ・資源物収集カレンダー」の配布

10月～平成29年9月の「ごみ・資源物収集カレンダー」を、今号の市報と一緒に配布しています。
◆ごみ減量推進課(☎042-438-4043)

ごみ分別アプリに新機能搭載!

楽しみながらリサイクルの知識が身に付く「ごみ分別リサイクルゲーム」を追加しました。

まだ「ごみ分別アプリ」を利用したことのない方は、この機会にぜひインストールしてごみの分別と資源化にお役立てください。

◆ごみ減量推進課(☎042-438-4043)



iPhone用QRコード



Android用QRコード

公共下水道への切替を

現在、市内のほぼ全域で公共下水道(汚水)が利用できます。

トイレが水洗でも浄化槽を利用していると、洗濯や流しなどの汚水は直接河川に流れ込み、悪臭・汚濁の原因となります。

浄化槽・くみ取り便所を利用している場合は、遅滞なく公共下水道に接続することが法律で義務付けられていますので、早めの切替をお願いします。

申 市の指定下水道工事店(市HPで紹介)へ
◆下水道課(☎042-438-4058)

自治会・町内会などの活動を応援

市内の自治会・町内会およびマンション管理組合が実施する地域福祉の促進や地域づくりに役立つ活動を対象に、事業費の一部を補助します。

対 市内の自治会・町内会およびマンション管理組合

□補助金上限額 ①と②の合計

①団体割額：1万2,000円

②世帯割額：200円×加入世帯数

※1,000円未満は切り捨て

申 10月3日(月)～31日(月)に申請書類を協働コミュニティ課(保谷庁舎3階)へ持参
※詳細は、お問い合わせください。

◆協働コミュニティ課(☎042-438-4046)

選挙

9月2日現在の選挙人名簿登録者数(定時登録)などが確定

□登録者数 男性8万7,555人、女性8万6,038人、計16万6,793人
前回の定時登録者数と比較すると、男性2,176人増、女性2,181人増、計4,357人増加しています。

□定時登録の要件

①日本国民 ②平成10年9月2日以前の生まれ(今回の登録は満18歳以上)

③9月1日現在、引き続き3カ月以上本市に居住している(他市区町村から転入した場合は、6月1日までに本市の住民基本台帳に記載)

□在外選挙人名簿登録者数 男性115人、女性120人、計235人

□在外選挙人名簿登録の要件

①在外選挙人名簿に登録していない

②登録申請時に満18歳以上 ③日本国民 ④在外選挙人名簿の登録申請に関し、その者の住所を管轄する領事官の管轄区域内に引き続き3カ月以上住所がある

◆選挙管理委員会事務局(☎042-438-4090)

事業者募集

市立小学校中学年で使用する外国語活動教材の開発・教員への研修委託

申 9月20日(火)～29日(休)

※変更または中止となる場合があります。詳細は、市HPをご覧ください。

◆教育指導課(☎042-438-4075)

その他

感謝状を贈呈しました

8月25日に、寄附により市政へのご協力をいただいた方々へ、感謝状を贈呈しました。

※裏千家教授 和心庵 折元宗和 様

※ひばりが丘南北会 様

◆秘書広報課(☎042-460-9803)



ふるさと納税 Web申込開始

9月より、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」HPから、西東京市へのふるさと納税(寄附)の申込とクレジットカード決済ができるようになりました。詳細は、市HPをご覧ください。

□ふるさと納税とは

自治体に対する寄附金のうち2,000円を超える一定限度の金額が、所得税や個人住民税から還付・控除を受けられる制度

◆秘書広報課(☎042-460-9803)

災害に強いまちづくり

市では、災害に強いまちづくりを推進するため、分譲マンションおよび木造住宅の耐震診断・耐震改修などの費用の一部を助成します(要事前申請)。

◆都市計画課(☎042-438-4051)

分譲マンション

◆耐震アドバイザーの派遣

因 ●耐震診断・改修に係る区分所有者間の合意形成 ●耐震診断・改修の必要性や改修に至るまでの取組方法

対 分譲マンションの管理組合など

□派遣回数 同一の分譲マンションに対して1回2人、計3回まで

◆耐震診断費用の助成

□対象建築物 市内の耐火建築物および準耐火建築物の3階建て以上で、昭和56年5月31日以前に建築されたもの
□助成額 費用の3分の1(200万円)まで

◆補強設計費用の助成

□対象建築物 耐震診断を行った結果、現行の耐震基準に適合せず、市の基準に適合して補強設計を行うもの
□助成額 費用の3分の1(200万円)まで

◆耐震改修費用の助成

□対象建築物 耐震診断を行った結果、

共通事項 ●助成金額は1,000円未満を切り捨て

●助成金の交付は、同一の住宅に対して各1回を限度とし、いずれも完了後に交付(改修またはシェル

第49回 東京都市町村総合体育大会結果

スポーツ振興と都内市町村間の交流を目的とした大会で、29市町村の代表選手が14競技22種目を競いました。

本市は、女子ソフトボールで1位、男子卓球で2位、男子・女子バドミントンでそれぞれ3位でした。女子は総合成績8位入賞の好成績を収めました。

◆スポーツ振興課(☎042-438-4081)

傍聴 教育委員会

時 9月24日(出)午前10時

場 保谷庁舎3階

内・定 行政報告ほか・10人

◆教育企画課(☎042-438-4070)

傍聴 審議会など

■男女平等参画推進委員会

時 9月16日(金)午後6時

場 田無庁舎5階

内・定 第3次男女平等参画推進計画・配偶者暴力対策基本計画(平成27年度)評価報告書ほか・5人
◆協働コミュニティ課(☎042-439-0075)

■社会教育委員の会議

時 9月18日(日)午前10時

場 保谷庁舎3階

内・定 第4ブロック研修会について・5人
◆社会教育課(☎042-438-4079)

■男女平等推進センター企画運営委員会

時 9月27日(火)午後6時30分

場 住吉会館ルピナス

内・定 男女平等参画推進事業ほか・3人
◆協働コミュニティ課(☎042-439-0075)

■人にやさしいまちづくり推進協議会

時 10月3日(月)午後2時

場 保谷東分庁舎

内・定 大規模開発事業・5人
◆都市計画課(☎042-438-4051)

「西東京市地域防災計画平成28年修正」の概要

近年の災害で得られた教訓や、災害対策基本法の改正、東京都地域防災計画などの上位計画の見直しを踏まえ、市の防災対策の基本である「西東京市地域防災計画」の見直しを実施しました。

修正にあたっては、東京都をはじめとした各防災関係機関などとの協議や、パブリックコメントによるご意見を反映しています。

※全文は、情報公開コーナー(両庁舎1階)・市HPでご覧になれます。

□指定緊急避難場所・指定避難所の指定 法改正に伴い、災害の種類ごと(地震・火災・洪水など)の危険性を踏まえ、従来の避難場所・避難施設を基本の一部を見直し、指定緊急避難場所・指定避難所を指定しました。

□避難行動要支援者等名簿の作成など 法改正や国の指針に基づき、避難行動要支援者等名簿の作成および避難支援関係者などへの情報提供などについて計画に反映しました。

□避難対策 避難のための立ち退きで、かえって危険が及ぶと認められる場合に「屋内退避等の安全確保措置」が指示できるようになりました。

□放置車両の移動 法改正に伴い、災

害時に緊急車両の通行支障となる放置・立ち往生車両などを、道路管理者の権限で移動できるようになりました。

□特別警報の周知 重大な災害が起こる恐れが著しく大きい場合に気象庁が発する「特別警報」の発表時における市の配備態勢や、市民への周知方法を計画に反映しました。

□緊急医療救護所等の指定 東京都地域防災計画などに基づき、災害時に災害拠点病院などの近接地に緊急医療救護所等を設置します。

□医薬品供給体制の見直し 発災時に医療救護所や避難所で使用する医薬品が不足する場合は、協定に基づき西東京市薬剤師会および医薬品卸売販売業者から調達するよう医薬品の供給体制を見直しました。

□風害対策(竜巻などの情報伝達) 竜巻・突風などが発生する恐れがある場合の、迅速な情報伝達などについて計画に反映しました。

□火山噴火降灰対策 東京都地域防災計画に基づき、火山噴火による降灰について、情報連絡体制や市民への広報、各種応急対策を計画に反映しました。

◆危機管理室(☎042-438-4010)